

魅力づくり活動日記

「地域おこし協力隊」上原 淳 さん

■問合せ 観光商工課 ☎72-6918

“ひと”の成長 を “組織”の成長に!

令和6年4に着任し、那須での生活や仕事は、これまで経験してきたものと一味違う刺激と発見に満ちています。現在は、地域で働いている方や地域活性化に取り組む“ひと”たちの成長を支援する活動に取り組んでいます。具体的には、キャリア面談や組織の課題に応じた勉強会を開催しています。「国家資格キャリアアコンサルト」のスキルを生かし、皆さんが『自分らしい生き方や働き方』を見つけ、毎日をより充実したものにしていただけるようサポート



安心安全な場づくりを心掛けていきます

トしたいと考えています。そして、その成長を組織や地域の成長に結びつけていくことを目指します。一方、キャリアアコンサルトを知っている方がまだまだ少ないと感じることが多く、まずはその認知度を高めることが一つの課題だと感じています。この活動の中で大切にしていくのは、対話を通じて皆さんとの信頼関係を築くこと、安心してご自身の将来について考えられるような、安心安全な場づくりを心掛けることです。そのような場づくりを、芦野、伊王野からはじめています。地域の未来を担う“ひと”とともに歩み、少しずつ地域に貢献していけたらと考えています。

短歌

アケビ蔓 手の届かぬ先に
見えていて 紫の実の 山のかがやき
犬とゆく 散歩の道にひそと咲く
すみれの花は 古代むらさき
霜月に 熟れる柿の実一つあり
鳥がついばむ 午後のひととき

大野 耕子

遊行柳役句箱

植え継がれ遊行柳や秋の雲
日だまりに光り輝く枯すすき
栃木県宇都宮市
埼玉県春日部市

川村 良子
高橋 湜子

俳句 (2024年12月号)

那須文芸

一塊の雲きらきらと鴨の声
枯のはら遠嶺にほのと湯宿の灯
土寄せしいそしむ背には小春晴
鉄橋を貨物車渡る秋日和
寝させ歌めくからつ風瓦礫の子
枯野ゆく車窓に淡き夕日影
エンジンをとめてしばしの星月夜
柿着くやメモ一枚の里だより
秋澄むや川面煌めく夕まずめ
風微か野菊揺れいる里の暮れ
野ざらしの墓に寄り添う野菊かな
宿場町句の碑を巡り小春晴
枯れ切れぬ心抱きて枯野道
小春日の川瀬を歩む鷺一羽
草も吾も枯れて時に逆らへず
訪ね来て化野に逢ふ夕時雨
縁側の小春日和になごむ猫

平岡 丈史
岡部 慶子
津田 イツ子
七海 英音
三瓶 眞弘
小森 静江
角田 富美子
仲川 光風
高久 巻江
須藤 さよ子
五月女 加代子
杉浦 公子
松浦 秀文
中島 慶子
鈴木 光典
鈴木 文代
高崎 和子

那須文芸への出句について

出句は楷書でお願いします。判別できない場合は掲載になりませんのでご注意ください。

また、電話番号の記入をお願いします。

■締切り 12月13日(金)

■俳句の送付先

〒329-3222 那須町大字寺子丙3-166
田中 義郎 ☎72-5044

■短歌の送付先

〒329-3292 那須町大字寺子丙3-13
企画政策課広報広聴係 ☎72-6935

表紙の話

親子で挑戦!

～那須焼売グランプリを開催～

今回は那須焼売グランプリの様子を表紙に選びました。当日は20組の親子が参加し、「重さの部」と「形の部」の2種目で、親子で協力し焼売を作りました。料理が慣れない我が子を優しく、楽しく、教える様子はとても微笑ましく感じました。